

まいづるパート II

令和5年度 No.10 校長室だより

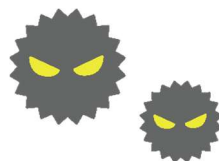
通算No.28 (R5. 8. 1)

霧島市立国分小学校長

☆ 感染症と熱中症、水難事故、交通事故に注意を！ ☆

夏休みに入ってもインフルエンザを中心に、感染症はなかなか下火にならない。日中は気温が高く熱中症も危惧される場所です。今後とも感染症や熱中症等に気をつけて、有意義な夏休みになることを願っています。

また、全国的にも水の事故や交通事故等が多発しているようです。周囲の状況をよく見て、今何をすべきか、次何をすべきか、気づき・考え・実行してほしいと思います。



☆ この時期に思うこと「戦争と平和」 ☆

8月15日は、「終戦記念日」です。と言っても、今の子どもたちは戦争があったことやどんな戦争であったかなどを知らない子が多いようです。実際のところ戦後78年ということで、当時7～8歳だった方が、現在80歳半ばぐらいですので、その当時の実際の様子を体験した方はかなり高齢となり、人数も少なくなっているのが現状だと考えます。

私の父は6人兄弟の末っ子で今年87歳になりますが、父が小学3年生の時、アメリカ軍の戦闘機から機銃掃射を受けたそうです。その時、2歳年上の5番目のお兄さんから、「危ない！しゃがめ！」と言われ、上から覆いかぶさってくれたそうです。幸い、銃弾はそれて事なきを得ましたが、一歩間違えばその時点で父の人生が終わり、そうすると私もこの世に生まれてこなかったんだと考えると恐ろしくなります。（道に弾の跡が点々と連なっていたそうです。）

「戦争は、最大の人権侵害」とも言われます。人権尊重の基本的な考え方は、「自分を大事にするとともに相手（他人）も大事にする」ことだと考えます。自分のことだけ、自分の国だけを考えていると「戦争」という悲しい出来事が起こってしまうと思います。今のロシアやウクライナの争いなども、自国の利益だけ考えるとこのような状態になるのだなと感じてしまいます。また、私たちの普段の生活でも自分や自分の家族のことばかり考えていると、何かとトラブルが発生してしまいがちです。

「終戦記念日」を契機に、家庭でも戦争や平和について話題にしてはいかがでしょうか。
—参考—「戦争や平和を考える上で大切な日」

沖縄慰霊の日（6月23日）

広島原爆の日（8月6日）

長崎原爆の日（8月9日）

終戦記念日（8月15日）



☆ ふるさと祭り ☆

8月10日（木）～11日（金）は、校区自治会主催の「ふるさと祭り」となっています。

10日の夕方 17:30 から神事、18:00 から開会行事（子どもは 17:00 までに集合、17:30 にかき氷のふるまい）、その後、手押し相撲、ドッジボール、輪入れゲーム、下駄飛ばし、20:30 頃閉会となっています。

子ども会に入会している子が中心とのこと。子ども会が消滅してしまったり、活動しなくなったりしているようですが、子ども会は、地域の異年齢の子どもが触れ合う場であり、地域の大人と触れ合う場にもなります。

ぜひ、子ども会の再結成や統合などを考えてほしいと思います。子どもにとってふるさと意識を持たせるためには、このような地域の絆作りが重要だと思います。

※ 現在、全国的に高温であるため、熱中症で命を落としたり、緊急搬送されたりする事例が発生しています。

こまめに水分や塩分を摂るなど、対策をよろしく願いいたします。外出時も水筒等を持参するなど、いつでもどこでも水分補給ができるようにしてください。

※ 夏休み中は、毎日ではありませんが、学校ブログ（学校HPの教育活動から入れます。）で情報発信を行いますので、ぜひ、ご覧ください。緊急情報は学校メールで配信します。



学校教育目標「胸を張って堂々と生きる」 青少年赤十字の目標「気づき・考え・実行する」